

社会的意義がある情報を発信したい

むさしのヒューマン・ネットワークセンター(MHNC)

運営協議会会長 岩城末子さん(西久保)

今年で開館11年目、市民・団体の自主活動のネットワーク化を支援する拠点になっている。情報の交流・出会いにはネットワークが欠かせない。

●どんな施設ですか？

男女共同参画社会の実現をめざし、市民の視点を生かした活動と交流のための拠点です。「集う・伝える・学ぶ・守る」が主な目的です。武蔵境市政センター2階にあり、会議室が1室と、図書・雑誌などの資料が置いてある情報コーナーがあります。ぜひ一度のぞいてみてください。

●情報収集・発信はどのように？

情報を収集・発信する際に男女共同参画というテーマは分野が広くなるため、試行錯誤を繰り返しています。DV防止の企画



開館時間 月・火・木・土 9:30~17:00
水・金 9:30~21:00
休館日 日曜・祝日・12月28~1月4日
図書の貸し出し有り。URL:<http://www.mhnc.jp/>

などのような、受け手が少数でも社会的意義のあるもの、伝えなくてはならない情報は、収集・発信すべきと思っています。また地元

の地域だけでなく全土的な情報も発信したいと考えています。他の自治体から届く女性関連施設の情報誌や行政資料、団体・個人のお知らせなども掲示しています。しかし情報整理には時間も知識も必要であり、HP充実のための予算人材確保・スタッフ育成など課題が多いのが現状です。

『むさしのヒューマン・ネットワークセンターだより』は年に数回出し、事業のお知らせや地道な活動をしている団体・個人の紹介を載せています。

●今後の活動のビジョンは？

専門性を提供できる人材(若者から高齢者まで)を登録して、その力を必要とする方々を結ぶシステムを開始しました。さらに、男女共同参画の理念を効果的に広げるために、どのような団体や個人

男性へのアピールは？



男性問題の取り組みに関しては、男性の子育て・更年期などさまざまな課題があるという点ですが、男性の利用は少なく大変苦慮されているようです。改善策のひとつとして、講座、講演会のPRを兼ね地域イベントに参加し、能動的に独自の「コミュニティ」を築いていくのも良いのではないのでしょうか。

『まなこ』レポーター 新倉育男

と連携していくか、誰に伝えるか対象を絞ることも考えていきたい。

男女差や立場、ライフスタイルなどを超えて一人ひとりがいきいきと暮らせる社会を実現するために、人権を尊重する企画や情報を出していくことが一番大事だと考えます。悩みを抱えた時にMHNCからの情報で何か気づきにつかになれば幸いです。

取材 林直子(文)

あの人へ... 情報を手渡そう！ 情報ネットワーク

吉祥寺南町 コミュニティセンター

「コミセン」は町の情報基地！

吉祥寺南町コミセン広報担当

西村まりさん(吉祥寺南町)

市内のコミュニティセンター(以下コミセン)は、自主三原則―自主参加・自主企画・自主運営―に基づき運営されている。吉祥寺南町コミセンは市役所から離れているため、住民主体の取り組みが多い。特に「子育て」と「環境」に対する関心や問題意識が強いようだ。

●地域の情報発信はどのように？

吉祥寺南町コミセンでは、毎月「吉祥寺南町コミュニティニュース(以下ニュース)」を発行し、町内六千世帯に配布しています。他地域より圧倒的に多い「掲示板」65カ所やコミセン内「伝言板」でも随時情報を発信しています。

●「ニュース」って？

「ニュース」は、広報担当者を中心とした地域ボランティアによって作成され、配布されます。仕事や家事、育児等で忙しい中での作業なので、読者からの反応が励みです。

「ニュース」と一緒に、子ども版「トゥモロー」や環境がテーマの「こみ山滅太のおたより」(季刊)も配布されます。「トゥモロー」には、イベントカレンダーや地域の子育て支援情報が載ります。「こみ山滅太のおたより」には、地域の環境事業の紹介やごみ、省エネ、リサイクル情報などが掲載されます。

●地域ネットワークは？

吉祥寺南町コミセンは、住宅街にあり、井の頭公園も近いので、育児や自然環境は身近な問題です。コミセン内に親子で遊べる「ちびっこコーナー」を設置し、小学生の安全な登下校のための「みまもり隊」を結成、「子どもコンサート」を開催する

パソコンを使って気軽に情報発信

インターネットは地球の裏側の出来事も地域の情報も即座に得られる便利なものだ。



またSNSはネットの世界だけに納まらない。コミュニティの中で日時場所を告知して、実際に会うことも多い。現実世界での新たな仲間作りにも役立っている。

SNSの中でも最大ユーザー数のmixi(ミクシイ)は紹介制を導入している。知り合いに招待メールを送ってもらえれば登録できる。

mixiの中には武蔵野市関連のコミュニティは数多い。その中でメンバーが千人余りの「武蔵野市」コミュニティは活発な書き込みがされている。

個人情報漏えいの恐れや心ない書き込みもあることから、最近では掲示板サイトよりも、コミュニティ型ウェブサイトのソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)が人気だ。

SNSには地域や学校、趣味等さまざまなコミュニティがある。見知らぬ人と共通の話題で盛り上がったたり、情報をやりとりしたり、新たなコミュニケーションが築ける場である。会員同士なら気軽にメッセージを送る機能がある。

ネット上の地域コミュニティ～SNS

武蔵野市関連のものでは他に「武蔵野市・0123」「吉祥寺フリークス」「武蔵野市西久保」等のコミュニティがある。

若い世代の利用が盛んなSNS

だが、シニアの間にも浸透してきている。シニア限定のサイトはユーザー数が着実に増えている。

忙しい人間や行動範囲が限定される者にとって、インターネットは口コミよりも便利なものである。現実と仮想が重なった世界、それがSNSの特徴だ。

取材 守谷洋子(文)

●SNSサイト

mixi <http://mixi.jp/home.pl>
Yahoo! Days <http://days.yahoo.co.jp/>

●シニア向けSNSサイト

Pop-Company <https://www.pop-company.net>
Slownet <http://www.slownet.ne.jp/sns/my/top>
STAGE <http://www.stage007.com/>

特集

あなたから私へ …… 私から

活用してますか？

■武蔵野市の地域情報関連サイト

[武蔵野市]

<http://www.city.musashino.lg.jp/> 武蔵野市のホームページ。行政からのお知らせやデータが満載。

[武蔵野市市民活動情報サイト]

<http://musashino.genki365.net/> 市民活動活性化のためのサイトで、市民団体及び個人の活動内容やイベント等を紹介。

[武蔵野市 NPO・市民活動ネットワーク]

<http://www.mncan.jp/> 市民協働スペースなどの管理運営業務を受託するネットワーク型中間支援組織。

[むさしのコミねっと]

<http://musashino.town-info.com/> 地域密着型ポータルサイト。気軽に自分から地域情報を発信できる。

[Musashino ごちそうフェスタ]

<http://www.mg-festa.jp/> 商工会議所が主催する参加型の食の祭典。(武蔵野市後援)

[NPO 法人まちづくり観光機構]

<http://www.machi-i.com> 吉祥寺コンシェルジュがいる吉祥寺まち案内所を受託運営するNPOのサイト。

[吉祥寺経済新聞]

<http://kichijoji.keizai.biz/> 吉祥寺のニューオープンのお店や最新のイベント情報など。



取材 遠藤梨栄(文)

吉祥寺南町コミュニティ協議会
住所: 吉祥寺南町3-13-1
電話: 43-6372
URL <http://www.komisen.org/minami-c/>